

# 会報 第15号

# Beyond the Horizon



発行：宮古市国際交流協会（宮古市役所企画課内）  
宮古市宮町一丁目1番30号  
Tel：0193-65-7056 Fax：0193-63-9114

Homepage: www.miyako-kokusai.com  
Facebook: www.facebook.com/miyako.international  
多文化共生ラジオ：毎週水曜日午後6時半～

## アフリカーンス語 初級講座

7月4日から4回にわたり、宮古市地域創生センターにおいて、アフリカーンス語初級講座を開催しました。講師は、ナミビア共和国の首都のウィントフック

のご出身で、20年ほど前から宮古市にお住まいの、佐々木アニータさんに務めていただきました。アフリカーンス語とは、アニータさんの故郷のナミビア共

和国や、南アフリカ共和国で広く話されている言語で、言語的にはオランダ語やドイツ語に近いということです。

今回のアフリカーンス語初級講座では、「おはよう」「こんにちは」などの基本的な挨拶から、年齢や出身地などに関する表現を学びました。また、言語だけで

はなく、多様な民族、言語、文化などが共存しているナミビアの実情についても、講師のアニータさんからとても興味深いお話を伺うことができました。

最終回の7月27日には、アニータさんがナミビアから日本に来る時に持った美しい刺繍がほどこされた素敵なアフリカンドレスを着て、講義をしてくださいました。

参加した方からは、「頭の中の普段使っていない部分をストレッチしていただいた感じが、とても楽しかったです」という意見をいただきました。



アフリカンドレスを着た講師のアニータさん

「Republikein」紙の紙面とホームページに、今回のアフリカーンス語初級講座についての記事が大きく掲載されました。

「Republikein」紙にはこれまで、宮古市で行われたナミビア料理講習会や、東京オリンピックでのナミビアのホストタ

ナミビアの新聞に記事が掲載



Republikein 紙のホームページに掲載された記事

ウンとしての宮古市の取り組みなどについても取り上げていただいています。

ナミビアの人たちにとっては、「Miyako」という地名が、なじみあるものになってきているのかもしれないですね。

アニータさんの尽力のお陰で培われてきた、ナミビアと宮古市間の絆を、今後も継続・発展することができるよう、宮古市国際交流協会としても努力していきたいと思っています。

## 多文化共生講演会

10月3日に、イーストピアみやこで「多文化共生講演会」を開催しました。市内の高校生・大学生を対象に、多文化共生について理解を深め、地域のグローバル化を担う人材育成を推進することを目的として開催したものです。

前半では、宮古市に住む外国人の現状や、宮古市国際交流協会の取り組みを紹介しました。

後半では、フィリピン出身の中嶋エミーさんと、ナミビア出身の佐々木アニータさんをゲストにお迎えし、「住みよい宮古を考えよう」というテーマで、グループワークを行いました。



参加した学生たちは、エミーさんとアニータさんに、宮古に来て困ったことを英語で質問し、それについて解決策を話し合い、発表しました。

学生の皆さんからは、「宮古市で住んでいる外国人について詳しく知ることができて勉強になった」「外国の方と英語でコミュニケーションを取ることができて、とても

良い経験になった」という声が寄せられました。



エミーさんとアニータさんに、英語で積極的に質問する学生の皆さん

# イタリア語 初級講座

5月22日から4回にわたり、宮古市地域創生センターでイタリア語初級講座を開催しました。イタリアに約9年間の滞在経験のある、宮古市国際交流協会の伊藤事務局長が講師を務め、約10人の市民の皆さんが熱心に参加してくださいました。今回の講座では、イタリア語の発音、文法や日常会話の基礎、簡単な道案内の仕方などを学びました。



イタリア語を熱心に学ぶ参加者の皆さん

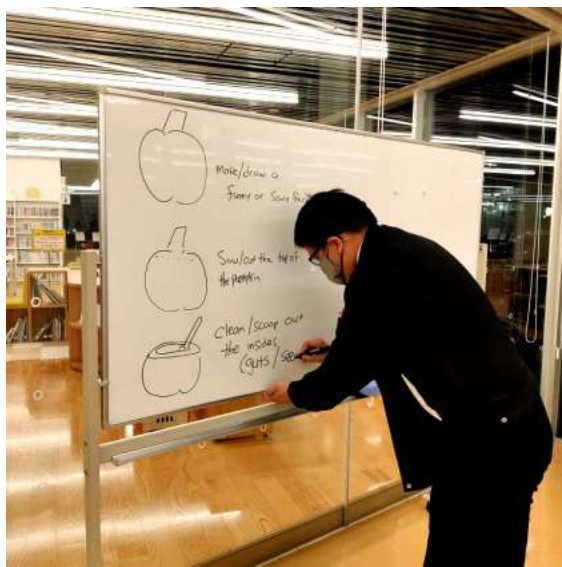


8月28日から、第二期のイタリア語講座を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発令されたため、開催が延期されました。開催が決定いたしましたらお知らせいたします。

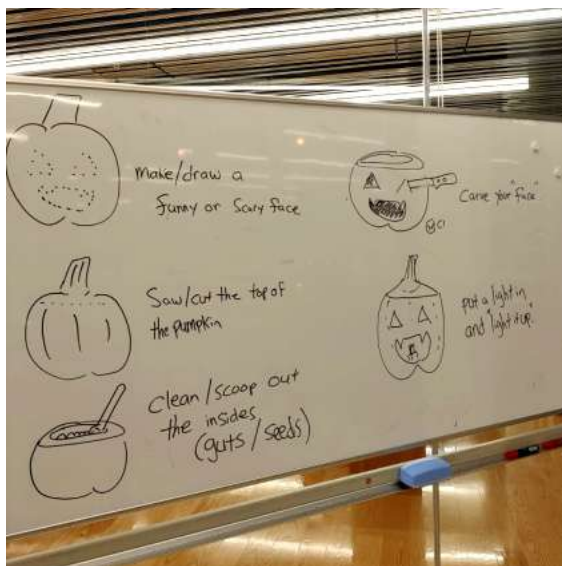
# 日本語教室 さくら トリステンのチャットルーム 再開しました！

新型コロナウイルス感染症拡大に対する県の緊急事態宣言が発令されたため、日本語教室さくらと、トリステンのチャットルームをしばらく中止していましたが、10月から再開しました。

「ジャック・オー・ランタン」を作りました。アメリカでは、ハロウィンが近づくと、スーパーにカボチャがずらりと並び、各家庭でこのランタンを作るそうです。



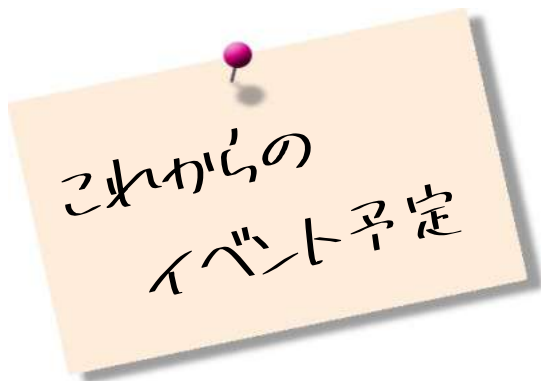
ランタンの作り方を説明するゴードンさん



ランタンの作り方を英語で説明してもらいました

ポチャのランタンを作っていました。言語だけでなく、アメリカの文化に触れる、良い機会になりました。





## クリスマス コンサート

12月19日（日）午後2時から、イーストピアみやこ2階の多目的ホールで、クリスマスコンサートを開催します。

スイスで音楽家として長い間活躍されてきた、花巻市出身の中野和子さんと、釜石市出身で伴奏ピアノとして活動されて



声楽家の中野和子さん

ている佐々木洋子さんが出演します。  
クラシック音楽、クリスマス音楽、ジャズなど、さまざまなジャンルの曲を演奏していただきます。  
また、中野さんが長年お住まいになったスイスについての紹介もしていただきます。

参加費は無料です。コロナ対策のため、定員を30名に限定させていただきます。参加を希望される方は、事前申し込みが必要ですので、宮古市国際交流協会まで、メール、電話、ファックスなどでご連絡ください。  
参加した方には、スイ

スのお菓子や、スイスについての情報冊子などを差し上げます。  
たくさんの方からのお申し込みをお待ちしております。

## 医療通訳 養成講座

来年の1月に、「医療通訳養成講座」を開催いたします。

昨年開催した「医療通訳研修会」でも講師を務めていただいた、西村明夫先生と岩本弥生先生に、今回も講師をお願いしています。昨年よりもさらに実践的な内容で、医療通訳を行うための心構えや医療知識について、詳しく学ぶことができます。開催が近づきましたら、皆様にご案内をお送りいたします。

## 大人のための英文法講座・イタリア語講座の延期について

大人のための英文法講座と、イタリア語講座（第2期）を、8月から開催する予定でしたが、コロナウイルス感染症に関する県の緊急事態宣言の発令のため、開催が延期になっております。

現在、開催に向けて日程を調整しています。開催日時が決定しましたら、あらためてご連絡いたします。

外国語に興味のある方、宮古港への外国客船寄港再開や、コロナ後の国際的な各種イベントの再開に向けて、外国語を勉強し直したい方は、受講をぜひご検討ください。

## お知らせ

宮古市国際交流協会では、「通訳・翻訳データベース」の登録者を随時募集しています。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、宮古港への外国客船の寄港が中止となっていますが、来年からは寄港が再開する見込みで、大型の外国客船の寄港も予定されています。また、国際的な各種イベントも、来年度から再開される見込みです。  
このようなイベントで、外国語を話せるスタッフとして、外国からのお客様をもてなしたい、交流したいという方は、ぜひ「通訳・翻訳データベース」にご登録ください。詳しくは、宮古市国際交流協会までお問い合わせください。